

12. 沖縄（地域別調査機関：一般財団法人南西地域産業活性化センター）

（-：回答が存在しない、*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連 (沖縄)	-	-	-	-
		百貨店（店舗企画）	販売量の動き	・前年より気温が低くミセス婦人服を中心に衣料品の動向は良い傾向にあるが、食品を中心としたお歳暮ギフトの動向が低調となった。しかし、おせち等の高額品の注文は前年より好調傾向にあり、客の動向としては悪くない。
		コンビニ（経営者）	来客数の動き	・前年より来客数が増えて売上もアップしている。
		旅行代理店（マネージャー）	販売量の動き	・前年同時期よりも多少だが売上が伸びている。
		ゴルフ場（経営者）	単価の動き	・来客数が少し減少したが単価が大幅に上がり、売上はかなり良くなっている。
		住宅販売会社（代表取締役）	来客数の動き	・弊社で初めての分譲マンションの事前販売を今月中旬から行っているが、販売戸数の9割が既に予約済みである。年明けに正式な売買契約を予定している。テレビCM放映直後に完売しそうな勢いである。
		住宅販売会社（営業担当）	来客数の動き	・住宅展示場への来場者数が前月比45%で、前年同月比では106%である。
		スーパー（販売企画）	来客数の動き	・商圏内への競合店の出店の影響が続いており、客数減がある。
		その他飲食[居酒屋]（経営者）	来客数の動き	・観光客の数は相変わらず多いが、来客数は前年比で12%ほど落ちている。いろいろな種類の飲食店が増え、センベロなどの低価格競争をしているため、平日の入客が分散している。週末は人手不足で増える客に対応できず、入店規制をかけているので売上を伸ばすことができない。
		観光型ホテル（マーケティング担当）	販売量の動き	・今月の客室稼働率は前年同月の実績を若干上回る見込みで、3か月前と同様の前年実績比プラス幅で着地する見込みである。
	その他のサービス[レンタカー]（営業担当）	来客数の動き	・予約件数はほぼ前年並みに推移している。同業他社は個社によって好調、不調があるような話であった。	
	*	*	*	*
x	商店街（代表者）	競争相手の様子	・商店街は個店の集まりであるので、値下げはできない。全国的には大型店等が好調のようで、部分的には良いようだが、身の回りでは、物販が特に売れないような状況であるとの声がよく聞かれる。	
企業 動向 関連 (沖縄)		食料品製造業（総務）	受注量や販売量の動き	・お歳暮商戦も前年より販売量が増加し、取引先や全体的なムードも以前より活況感がある。
		建設業（経営者）	受注量や販売量の動き	・新築住宅の契約棟数が大幅に増加している。
		輸送業（営業）	競争相手の様子	・複数の物流会社が、県内への流通量増を受けて新センターの建設を進めている。県内の慢性的な倉庫不足も解消されるとみられる。
		窯業・土石製品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・公共、民間向け共に出荷実績は前年比減、全体でも減となった状態が続いている。
	x	-	-	-
雇用 関連 (沖縄)		-	-	-
		人材派遣会社（経営者）	求人数の動き	・前年から引き続き、堅調に求人依頼が増えている。新規依頼や、今までにない分野の企業からの依頼もある。
		学校[専門学校]（就職担当）	周辺企業の様子	・就職活動協定に関係のない企業や、通年採用している企業の採用活動が活発になっている。少子化の影響で次年度も若手人材の確保に苦戦を強いられる企業が増えると予想される。
		人材派遣会社（総務担当）	求職者数の動き	・企業からの求人は引き続き旺盛であるが、求職者の登録が減少しておりマッチングに苦慮している。
	x	求人情報誌制作会社（編集室）	求人数の動き	・今月の週平均件数は855件だった。9月の944件と比較すると89件減少していた。毎年同じような件数の動きになり、特に12月に入ると極端に求人が減る傾向にある。師走の忙しい時期に備え、前月又は前々月から人材確保を行っている企業が多い。
	-	-	-	-